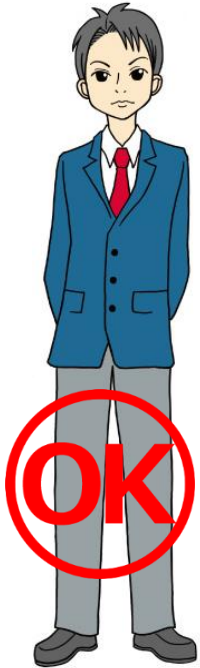


# あなただけの「個性」を持とう

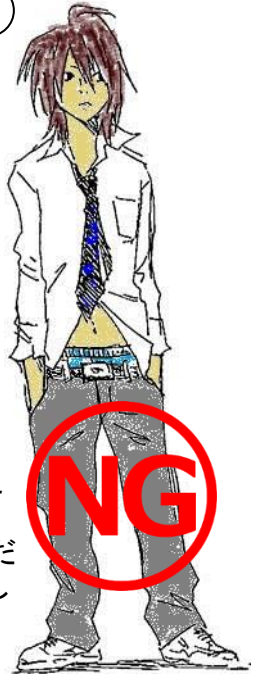
「個性」とはどんなことだと思いますか？制服を着崩したり、眉を加工したり、髪型を変えたり、そんな外見的なことで他人と変化をつけることが個性ではありません。ではどんなことでしょうか。  
読売ジャイアンツ前監督の原辰徳さんが、ある対談で次のようなことをおっしゃっていました。



考えてみよう①

髪型とかユニフォームの着こなしかそんなものは個性じゃないです。  
技術を持つことが個性。  
そこでいう技術がどういうものかというところ、  
ここで、というときに発揮できるもの。  
そういうものが技術であり、  
その選手の個性なんじゃないかと思います。

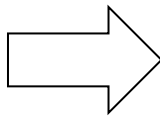
プロ野球選手に限った話ではありませんよ。  
今、いろいろな校則を破って、イエローカードを発行されている人が増えています。それは個性ではありません。せっかく高校生になったのだし、いろいろな学校がある中でもこの「鹿児島情報高校」に入学してきたのだから、この学校でのルールはしっかり守った上で、卒業までにあなたらしい「個性」を見つけなければもったいないと思いませんか。



考えてみよう②

## 「こぞ」という時って？

「こぞ」という時には「大事な時」「本気の見せ所」などという意味があります。  
例えば、部活動の大会もこぞという時。月末から始まる期末テストもこぞという時です。  
もっと他に、あなたのこれからの高校生活における「こぞ」という時を想像してみましょう。



## その時発揮できることって？

想像してみたあらゆる場面で、どんな力が必要になるかも考えてください。テストで必要な力と部活動の大会で必要な力は違うようで、もしかすると同じものもあるかもしれません。必要と思う力は、人によっても異なるかもしれませんが、あなたの考える必要な力は今のあなたに備わっていますか？

考えてみよう③

## あなたが卒業までに身につけたい「技術」は何だろう？

何がやりたくて情報高校に入学したのか、もう一度思い出してみましょう。  
そして、これからどんな人になりたいかどんなことをやっていきたいか、じっくり考えてください。  
成績や走る速さなど、目に見えることだけが「技術」ではありません。困っている人に親切にできる優しい気持ちやクラスでリーダーシップをとれる気配りなども、大切な「技術」の一つです。  
毎日の生活の中で積み重ねていったことが、必ずあなただけの「個性」となるはずですよ。  
いろいろな場面に対応できるように、たくさんの「技術」を身につけて、あなたの「個性」を完成させましょう！  
何から始めていいのかわからない場合は、担任の先生や保護者の方に相談してみると良いと思います。

おまけ

こんな本があるの知ってますか？

**「定価5,500円のテレビゲームに、面白さで負ける人生を送ってどうする!!」**



って書いてありましたよ。個性を持つことは、武器や呪文を身につけることや、HPやMPを増やすことに似ていませんか？(考え方次第ですけど...)

